

東高 国際だより

令和2年3月12日
京都府立東舞鶴高等学校
国際教育部発行
2019 vol. 11

台湾・台北市立陽明高級中学の高校生が来校！（2月4日）

台湾から高校生31名と引率の先生2名が来校し、2年生国際文化コースの生徒が交流しました。陽明高級中学は、このクラスが12月の台湾研修旅行で訪問した高校です。2ヶ月ぶりの再会となり友情を深めました。

開会式で、日本語の歌を歌ってくれた台湾の高校生

日本と台湾について、英語で意見交換！



話題は、校則の違いから政治に至るまで、幅広い内容となりました。

市内散策では、舞鶴引揚記念館とラポールを案内



感想

- 台湾研修旅行の時よりもよく話せた。
- 日本と台湾の間で改善すべき部分を知り、解決策を模索できて良かった。
- 市内散策にて紹介することで、舞鶴についてより深く知ることができた。時間が短いと思った。
- 今後もSNSを使って交流していきたいです。

青葉中学校 英語ディベート合同授業（2月20日）

2年生国際文化コースの生徒が、青葉中学校の2年生と英語でディベート合同授業を体験しました。ディベートは、あるテーマについて、肯定する立場と否定する立場とに分かれて、第三者を説得する形で議論を行うものです。

今回のテーマは「生徒は学校で携帯電話を使っても良いか」でした。高校生と中学生混合のグループで協力しながら意見をまとめ、ディベートの試合に臨みました。高校生は、中学生に自分の意見を述べる際の注意点などをアドバイスしました。高校生にとっても学びの多い時間となりました。

感想

- ・中学生に対する接し方が難しく、緊張した。
- ・もっと語彙力が必要だと実感した。
- ・教えることは難しかったけど、勉強にもなったし、楽しかった。
- ・意見を戦わせる中でうまく協力することが出来て、達成感を得ることが出来た。



夏に留学をした東高生の紹介



2年谷口明泉さん(白糸中出身)に2週間のオーストラリアでの語学留学についてインタビューしました！

なぜ留学をしようと思いましたか？

将来英語を使って仕事ができるように、英語しか話せない厳しい環境で、自分を磨きたいと思ったからです。また、自分の価値観を変えたいと思ったことも理由です。

語学学校での様子を教えてください。

授業は文法ばかりとか、読み物ばかりといった堅苦しいようなものではなく、ゲーム形式で、全員参加型の授業でした。また授業ばかりでなく、午後にはショッピング、サーフィン、動物園、photohuntingなど、アクティビティが沢山ありました。

英語の文化として、「考えを口に出して言わないと伝わらない」ので、このアクティビティを通して、思ったことをしっかり伝えようと努力し、積極性がついたと思います。

オーストラリアで、日本とは違うなと感じたことはどんなことでしたか？

オーストラリアでは、スーパーの袋は、約350円で買わなければならなかったのが、毎日エコバックを持っていました。また、たくさんのゴミ箱があって、ポイ捨てとはほど遠い国でした。このような面で、日本は先進国ですが、もっと変わっていかねばいけないと気づきました。

谷口さん



日本のええとこ教えて

このコーナーでは、日本の素晴らしい文化や観光地などを、東高の先生がリレー形式でお届けします！
第11回 中元 健翔 先生（保健体育科）

私が紹介する「日本のええとこ」は、地元にある梅小路公園です。この公園は私の学生時代の思い出の場所。そして社会人になってからも訪れると元気になる私の中のパワースポットです。

この公園には、庭園、水族館、鉄道博物館、芝生広場、アスレチック、京都では珍しいチンチン電車が運行しているなど、幅広い年齢層の方が楽しめる場所です。

学生時代には、友達と運動をしに行ったり、夏祭りの後に花火をしたりしました。実家に住んでいた頃、よく梅小路公園に出勤前の朝や休日の朝にランニングに行っていたのですが、朝からヨガをしている人や、ランニングしている人、ダンスの練習をしている人など、自分磨きをしている人がたくさん見られます。朝から頑張っている人を見ると自分も一日頑張ろうという気持ちが湧いてきます。昼頃に行くと、小さい子供達が遊んでいます。それを見ることによって癒されます。

多くの人がキラキラ楽しんでいる梅小路公園が私のおすすめの場所です。



秋になると、きれいな紅葉を見せてくれます。



梅小路公園の近くにある「京都水族館」。イルカのパフォーマンスが見所！

「国際だより」は下のQRコードからもアクセスできます。

